

平成30年度 食品ロス削減のための商慣習検討ワーキングチーム

日配品の商慣習に関する検討会

論点ペーパー

- 事務局としては、本検討会の目的に照らして、以下の論点を想定。
 - 食品ロスの発生抑制のため、小売店の需要予測精度をどう高めるか。
 - メーカー側での生産を受注生産に近づけていくために、メーカー・小売業間の発注リードタイムの見直しをどう進めるか。
 - メーカー・小売業間の情報共有を、どう深めるか。
 - 発注リードタイムを現状より長くして問題がないか等について、実証的な検討ができないか。

- 上記以外に検討すべき論点等があれば、お示しいただきたい。

以上